



育成したい生徒像（スクール・ミッション ～社会的役割～）

変化の激しい現代社会において、自律の精神と豊かな創造力を持ち、自ら考え未来を切り開くことができる人材を育成する。
また「知・徳・体」の調和した力を身に付け、宇久島を科学の眼でみつめ、地域の活性化に貢献できる人材を育成する。

校訓

自律 積極 創造

育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- 自律の精神を有し、自分の生き方を自ら選択し、実現することができる生徒の育成
- 積極性をもって自ら設定したテーマに、果敢に挑戦することができる生徒の育成
- 豊かな創造力をもって、未来を切り開くことができる生徒の育成

教育活動全般の運営

- 宇久高共育デザインサミット（学校運営協議会）
- 宇久地区小中高一貫教育運営協議会

Uku Laboを軸とした教育活動

成長の実感

地域貢献

教科指導で育成する資質・能力

- ・知識・技能
 - ・思考力・判断力・表現力等
 - ・学びに向かう力・人間性等
- 【学習評価】

Uku Laboで育成する資質・能力～Uku“7 Keys”～

- ①自己開示的対話力
 - ②セルフランニング力
 - ③コラボレーション力
 - ④レジリエンス力
 - ⑤情報編集力
 - ⑥創造的問題解決力
 - ⑦共鳴的プレゼンテーション力
- 【探究活動における評価】

【特色】

探究活動を軸にした教育
少人数指導
小中高一貫教育
DXハイスクール事業指定校

【（仮）Uku Laboミュージアム】

将来、本校武道場を宇久島の自然・文化に関する情報を発信する施設として開放する。利用対象者は小中学生をはじめとする島民や観光客を想定している。施設内容の検討、運営方法についてもUku Laboの一環として生徒に関わらせる。

【（仮）Uku Labo観光ガイド】

宇久町観光協会と連携し、生徒による宇久島の自然・文化に関する観光ガイドを実施する。

教科活動

往還

探究活動（Uku Labo）

「好き」を究めさせる

往還

特別活動

（HR活動・生徒会活動・学校行事）

探究型授業

「問い」と「対話」を重視する

探究型特活

「ワクワク」から主体性を育む

Uku Laboの流れ

【1年次】

見つける

宇久島の自然をはじめとする資源を通して社会全体を見つめ、自分の「好き」を発見し、課題を設定する。（課題の設定・発表）

【2年次】

深める

設定した課題の探究過程を通して、課題研究の手法を身に付けるとともに「好き」の社会とのつながりを考える。（中間発表）

【3年次】

究める

2年間の取組を振り返り、生まれた価値観や自分の変容に気づき、それを自分の生き方・在り方に結び付ける。（最終発表）

伝える

Uku Laboの
成果を蓄積

探究活動の支援

教師は伴走、生徒は自走 ～生徒が自ら考え、果敢に挑戦し、失敗から学ぶ教育～

連携・協力

- させばパール・シー株式会社（九十九島水族館）
- 株式会社堀場アドバンスドテクノ
- Sony Space Communications Corporation
- 長崎大学水産学部
- 九州大学工学研究院
- ※その他、地元関係企業・団体、行政、個人等探究活動の内容に応じて支援を要請

- 「長崎科学プロジェクト」事務局（長崎西高SSH）
- 長崎県遠隔教育センター
- 奈留高等学校・北松西高等学校（地理歴史の遠隔授業）
- 宇久町観光協会
- 佐世保市宇久行政センター